

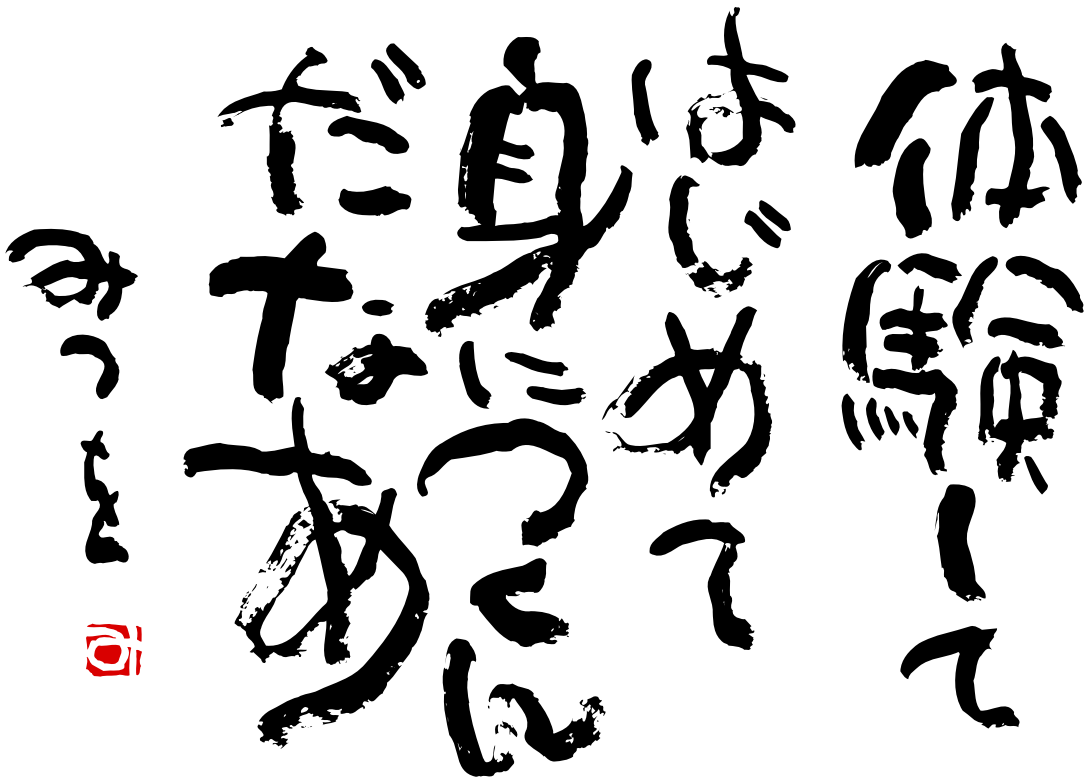
RI DISTRICT 2550 (TOCHIGI)
GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER

To Club Presidents and Secretaries



2005～2006年度国際ロータリーのテーマ
RI会長:カール・ヴィルヘルム・ステンハマー
ガバナー:大竹義夫

2006.1
NO.07



CONTENTS

- 02 大竹ガバナーメッセージ
- 04 D.L.P, C.L.Pについて
- 06 YECオリエンテーション
- 07 表彰者
- 08 ライラ・YEC参加者募集
- 09 物故会員・新入会員・ロータリー文庫

相田みつを著「しあわせはいつも」(文化出版局)より
© 相田みつを美術館 <http://www.mitsuco.co.jp>

今月のロータリーレート
1 \$ = 118円

Governor's Monthly Letter

国際ロータリー第2550地区ガバナー事務所

〒326-0802 栃木県足利市旭町553 (株)板通内
tel:0284-40-2550 fax:0284-41-1255
E-mail:hideji@02.watv.ne.jp
<http://rid2550.com>



2005 - 06年度会長賞に チャレンジしましょう!

国際ロータリー第2550地区

大竹 義夫

明けましておめでとうございます。会員の皆様も新春を迎え心新たに2006年がスタートできますことを心からお慶び申し上げます。2005年12月15日の栗野西方RCを最後に50クラブの全ての公式訪問も無事終了し、ガバナー職としての最大の関門もロータリアンの熱い友情に支えられ何とか通過することができ、大変感謝しております。

2006年のスタートにあたり、ステンハマーRI会長はロータリアンの皆様が新たな決意をもって、ロータリーの伝統的理念に臨まれることに大きな期待を抱いています。そしてロータリーの奉仕の第2世紀を成功へ導くために「超我の奉仕」の理想を実現しようとするすべてのロータリアンの努力と熱意を称える2005 - 06年度会長賞を貴クラブに授与できることを楽しみにしております。貴クラブが会長賞の資格を得るためには、2005年7月1日から2006年4月1日までの間に会員増強目標を設定し会員1名かそれ以上の純増を達成し、そして次の5つの分野の内4つの分野から最低1つずつ活動を実行することです。実行できましたら本会長賞の申込書に漏れなくご記入の上、ガバナーへご提出下さい。ガバナーはこれに署名し、2006年4月15日までにRIに送付し、受理されますと貴クラブに会長賞が授与されますので是非全クラブで挑戦して欲しいと思います。

公共的イメージ

- ◎ RIウェブサイトにあるように、2005 - 06年度公共的イメージ推進グループの推奨する活動の1つに参加する。
- ◎ クラブ協議会および会合を実施し、地域社会内でロータリーを推進する計画を導入する。
- ◎ 少なくとも2回、ロータリー・クラブの行事をマスコミに大々的に報道してもらう。
- ◎ 公共奉仕アナウンスメントを新聞に掲載したり、公共奉仕放送をラジオやテレビで放送してもらう。
- ◎ RI広報賞の推薦書を地区ガバナーに提出する。

クラブ奉仕

- ◎ 今年、クラブのすべてのロータリアンがクラブの活動に積極的に参加するよう、一人一人に呼びかける。プロジェクト委員会の委員を務めたりクラブ奉仕のある面を担当するなど、参加の形は問わない。
- ◎ クラブのロータリアンで広範囲にわたる様々なクラブ・プロジェクトやプログラムに積極的に参加した人を、四大奉仕部門功労者賞として表彰する。
- ◎ 今後3年から5年の長期計画目標について話し合うため、次期役員も含めたクラブの指導者を集めて会合を開く。
- ◎ クラブ奉仕を支援する新しいプロジェクトを開発し、着手する。



職業奉仕

- ◎クラブの各会員に、国際ロータリーおよびクラブの活動に関する情報を職場や専門職業団体と共有するよう要請する。
- ◎職業奉仕は生活の質を向上させ、ロータリアンの高い倫理観と誠実さを支える大きな可能性を秘めている。クラブ例会の少なくとも2回をこのような職業奉仕に充て、話し合う。
- ◎国際レベルで、または地元の地域社会において、識字率向上やその他の教育プロジェクトを実施する。
- ◎職業奉仕を支援する新しいプロジェクトを開発し、着手する。

社会奉仕

- ◎地元の他団体と協力して、クラブ会員が立案と活動へ直接に参加できる共同プロジェクトを行う。
- ◎地元地域で水プロジェクトを実施する。
- ◎世界ポリオ撲滅推進計画におけるロータリーの役割を広報してもらうために、地元報道機関に連絡を取る。
- ◎少なくともクラブ会員の半数が参加できる社会奉仕を支援する新しいプロジェクトを開発、着手する。

国際奉仕

- ◎1人当たり米貨100ドルかそれ以上を目標に掲げ、ロータリー財団年次プログラム基金への寄付を増やす。
- ◎研究グループ交換、ロータリー友情交換、青少年交換といった国際交換プログラムに参加することによって、クラブの会員にロータリーの国際性を理解してもらうよう努める。
- ◎水保全や衛生に取り組む国際奉仕プロジェクトを実施する。
- ◎少なくともクラブ会員の半数が参加できる国際奉仕を支援する新しいプロジェクトを開発し、着手する。

RI 会長ノミネー

12月5日、RI世界本部に召集された2007-08年度国際ロータリー会長指名委員会により、カナダ、オンタリオ州、トレントン・ロータリー・クラブに所属するウィルキンソン氏が選出されました。対抗候補者がいない場合、2006年1月1日をもってウィルフリッドJ.ウィルキンソン氏が会長ノミネーとなります。

同氏は、公認会計士事務所、ウィルキンソン・アンド・カンパニーの共同創設者です。2001年に退職して以来、カナダ・クインテバレエスクール (Quinte Ballet School of Canada) の常任理事ならびに全国法廷会計士協会 (National Association of Forensic Accountants) のカナダ担当コーディネーターを務めてきました。

1962年にロータリアンとなったウィルキンソン氏は、現在、ポリオ・プラス全国提唱顧問、ポリオ・プラス・パートナー・グループの委員として活躍中です。これまでは、財団管理委員、RI理事、RI副会長、地区ガバナーをはじめ、国際協議会グループ討論リーダー、各種委員会の委員長および委員、実行グループ委員、諮問委員会委員などを歴任してきました。極最近では、2005年シカゴ国際大会委員会委員長およびRIのアフガン難民救済プロジェクト副委員長を務めました。



2005 - 07 地区研修リーダー 佐野正行(佐野RC)

去る11月13日、文星女子高等学校をお借りいたしまして、各クラブ会長、次期会長にお集まりをいただき、地区リーダーシッププラン(D.L.P)、クラブリーダーシッププラン(C.L.P)について研修会を開催いたしました。

当地区では、1999 - 2000年度よりD.L.Pを取り入れてまいりましたが、RIでは下記の通りクラブの強化を図るためにC.L.Pの施行を推奨しております。

以下「クラブリーダーシッププランを施行してロータリークラブの強化を図る」より

地区リーダーシッププランの延長であるクラブリーダーシッププランは、奉仕の第二世紀においてロータリーが安定、成長を遂げるために極めて重要です。同プランは、ロータリーの綱領を追求するにあたっての、手続きの標準化と諸活動の方向付けを行なうための管理枠組みをクラブに与えるものです。

C.L.Pは、継続性や情報伝達、ロータリアンの関与を確実にするための標準手続を策定するようロータリークラブに促すことから始まります。このプランには、「効果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標」を用いての方策計画及び目標設定が含まれています。簡易な委員会構成はクラブの中心的業務に主眼を置いています。クラブの奉仕目標や親睦に取り組むために拡張することができます。

C.L.Pは各クラブが独自の特性を築き上げるための土台を提供するものです。施行における9段階は、すべてのロータリークラブが効果的となるために取り組むべき項目です。クラブは、独自に選んだ方法でこれらの項目に取り組むことができます。柔軟性のあるC.L.Pは、ロータリー世界のどこでも実施することができます。C.L.Pは、改正された「推奨ロータリークラブ細則」、ロータリーの指導者育成サイクル(PETS・地区協議会)、「効果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標」「クラブ訪問報告用紙」に反映されています。

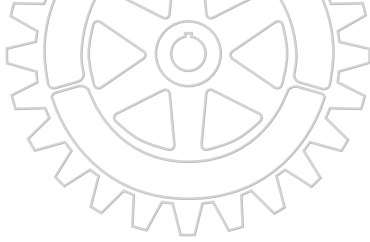
C.L.Pは世界中のクラブによって成功が実証され、新規及び既存のロータリークラブの推奨構成とされており、すべてのクラブは同プランを検討し、既に施行されている内容はどれか、また、クラブにとって有益な内容はどれかあるかを判断する必要があります。ガバナー補佐がクラブ指導者を援助し、プランの検討や施行を支援します。C.L.Pの施行は地元社会や世界を向上させる力を備えたクラブを作り出します。

クラブ・リーダーシップ・プランの目的は、効果的なクラブの管理の枠組みを提供することにより、ロータリー・クラブの強化を図ることです。以下は、効果的なクラブの要素です。

- 会員基盤を維持、拡大する。
- 地元地域社会ならびに他の国々の地域社会のニーズを取り上げたプロジェクトを実施、成功させる。
- 資金の寄付およびプログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援する。
- クラブの枠を超えてロータリーにおいて奉仕できる指導者を育てる。

クラブ・リーダーシップ・プランを実施するには、現任、次期、元クラブ指導者は以下を行うものとされます。

1. 効果的なクラブの要素に取り組む長期計画を立案する。
2. 「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」を使用して、クラブの長期計画と合致した年間目標を設定する。
3. 計画過程に参加する会員を含めてクラブ協議会を実施し、ロータリーの活動に関する情報を伝える。
4. クラブ会長、理事会、委員会委員長、クラブ会員、地区ガバナー、ガバナー補佐、および地区委員会の間に明確な意思疎通が図られるよう確認する。



5. 将来の指導者育成を確実にする一貫した引継ぎ計画の概念を含め、指導者の継続性を確保する。
6. クラブ委員会構成とクラブ指導者の役割と責務を反映させるべく、細則に修正を加える。
7. クラブ会員の親睦をさらに深めるような機会を提供する。
8. 会員全員がクラブのプロジェクトや業務に活発に関与するよう計らう。
9. 以下を確実にするための包括的な研修を企画する。
 - クラブ指導者が地区研修会合に出席する。
 - 新会員のための一貫したオリエンテーションを定期的実施する。
 - 現存会員のための継続的教育の機会を提供する。

地区リーダーシップ・プランに提示されているように、クラブ指導者は、地区指導者と相談しながらクラブ・リーダーシップ・プランを施行するものとされます。同プランは、毎年見直しが行われるべきです。

クラブ委員会

クラブ委員会は、四大奉仕に基づくクラブの年間目標および長期目標に向けた取り組みを担当します。会長エレクト、会長、直前会長が協力し、指導の一貫性と計画の継続性を図らなくてはなりません。可能であれば、継続性を図るため、委員会委員は3年を任期として委員会に任命されるべきです。会長エレクトは、空席を埋めるための委員、および委員長を任命し、年度の開始に先立って計画を立てるための会合を実施する責務があります。委員長は、同じ委員会の委員を務めた経験を備えた人物であることが推奨されています。常任委員会は以下の通りに任命されるものとされます。

- **会員増強委員会**

会員の勧誘と退会防止の包括的計画を立案、実施します。

- **クラブ広報委員会**

ロータリーに関する情報を一般の人々に提供し、クラブの奉仕プロジェクトや活動を推進するための計画を立案、実施します。

- **クラブ管理運営委員会**

クラブの効果的な管理運営に関する活動を実施します。

- **奉仕プロジェクト委員会**

地元社会や他国の地域社会のニーズを取り上げた教育的、人道的、職業的プロジェクトを立案、実施します。

- **ロータリー財団委員会**

財政的寄付およびプログラム参加の両面からロータリー財団を支援するための計画を立案、実施します。必要な場合は、この他の委員会を任命することもできます。

研修の要件

クラブ委員会委員長は、職務に就任する前に地区協議会に出席すべきです。

地区リーダーシップ・プランとの関係

クラブ委員会は、ガバナー補佐および関連する地区委員会と協力すべきです。

報告要件

クラブ委員会は、活動についてクラブ理事会に定期的に報告すべきであり、適切であれば、クラブ協議会において報告を行います。



YEC (青少年交換委員会) 主催

合同宿泊オリエンテーション開催

地区青少年交換委員長 **瀬野 公男** (小山南 RC)

今年も恒例の、宿泊オリエンテーションが、元葛生町の「あきやま学寮」で、学生達や保護者が参加して盛大に開催されました。この合宿は、次年度海外に1年間派遣交換留学が内定した、日本学生9名が希望国以外の派遣国の話しを聞いて、派遣先を変更する重要なオリエンテーションです。変更をサポートする為に、現在当地区に来日している海外からの交換学生8名、そして派遣先の外国から帰



国したばかりの日本人学生7名、ROTEX会（日本人交換学生のOG、OBの会）12名も参加します。又内定学生の保護者9名と我々委員5名合計50名で実施致しました。1日目は、参加者全員の自己紹介から始まり（来日学生は日本語、日本学生は英語でスピーチ）、その後来日学生は、日本語のテストやカウンセリング、日本学生は適性試験、保護者の皆様は交換留学に向けての注意点のオリエンテーションと、各々別々に行いました。次に最終派遣国を決める為の国別懇談を保護者同伴で各国のブースを回ります。この時間は内定学生も保護者も真剣に来日学生やROTEXの話に耳を傾けていました。夕食後は参加者全員でビンゴゲーム等やROTEXが主になってのゲーム等で交流を深め解散し各部屋に戻りました。でもこれからが、本当の意味での交流です。来日学生と内定学生が同部屋ですから、国別懇談では時間の関係から、聞けなかった事や話せなかった事等を、お互いにカタコトの言葉や、身振り手振りで夜を徹して話をしている様です。

2日目は、ラジオ体操に始まり、森林浴、そして朝食後に、内定学生だけでの2回目の国別懇談を実施し、次に保護者同伴で希望国変更を含む個人面談を行い、昼には参加者全員のスケジュールを予定通り



りこなし、記念の集合写真をとり名残り惜しいうちに閉会しましたが、今回は内定学生と保護者の皆さんには、残ってもらって、午後から交換留学の申請書の作成をしていただいたあと解散しました。最後に委員会を開催して、派遣内定学生の派遣国を決定致しました（ガバナー月信No.6に掲載済）。この記事が掲載される頃は内定学生達は、決定した派遣国の勉強をしているものと思われます。



表彰者(2005年7月～11月)

Governor's Monthly Letter

◎ロータリー財団

1. ポール・ハリス・フェロー

今市 瀧 千秋, 宮本二郎, 氏家 杉山吉伸, 宇都宮北 小倉和己, 宇都宮西 滝田有彦, 宇都宮陽東 鈴木喜信, 宇都宮陽南 増田基臣, 池田幸子, 鹿沼 布施博志, 葛生 福島秀治, 齊藤誠司, 佐野 菊池哲也, 益子 木性重則, 矢板 村上畏一

2. マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

今市 堀井正喜 (1), 今市きぬ 澁谷正仁 (1), 宇都宮北 鈴木 宏 (3), 平山金光 (1), 宇都宮西 北村長榮 (2), 村上 肇 (3), 床井健一 (1), 岡川光佑 (3), 渡邊正昭 (1), 坂寄修一 (1), 森田善雄 (3), 黒須祐作 (1), 宇都宮陽東 安藤寛樹 (1), 小山北 沼野耕作 (1), 伊藤巳芳 (1), 鹿沼 福田浩士 (1), 鈴木勝美 (2), 石原真一 (2), 井上昭二 (7), 葛生 川田直治 (3), 佐野 青山敏朗 (1), 湯本 諄 (3), 梅沢健二 (1), 片柳岳巳 (1), 塩原 大貫良朗 (2), 栃木 甫坂 董 (1), 栃木西 落合雅雄 (2), 益子 関 幸一 (1), 萩原新也 (1), 真岡西 萩原久一郎 (2), 中島盛二 (2), 矢板 八板 誠 (4), 山口明久 (2)

3. ベネファクター

宇都宮北 馬上源市, 宇都宮西 伊東永峯, 須賀 淳, 宇都宮陽南 中村 勝, 佐野 椎名竹一, 栃木西 若菜秀夫, 日光 片岡益夫, 益子 梅野朝男

◎米山記念奨学会

米山功労者 ※2以上はマルチプル 10以上はメジャードナー

足利 中村勝栄 (9), 岡部 功 (1), 足利東 青木公平 (3), 家富宮子 (1), 石井金吾 (3), 大竹義夫 (4), 塚越啓司 (4), 足利わたらせ 飯島能武夫 (3), 植木文夫 (3), 石橋 海老原 茂 (2), 高山 功 (3), 今市きぬ 小高幸枝 (1), 熊谷安夫 (3), 三中春彦 (1), 小野吉正 (2), 澁谷正仁 (3), 添野雅晴 (3), 吉原美男 (3), 吉田 進 (3), 岩舟 安藤芳雄 (1), 恩田光雄 (1), 宇都宮 小林利也 (1), 石島吉造 (5), 森田 浩敏 (1), 助川通泰 (3), 宇都宮北 小倉和己 (2), 織田宏二 (13), 二十二 修 (1), 鈴木 宏 (7), 宇都宮90 小林恒夫 (1), 宇都宮西 半田純一 (1), 保坂正雄 (14), 石井 脩 (2), 森田善雄 (8), 村上 肇 (11), 尾崎至伸 (1), 岡川光佑 (8), 恩田光憲 (6), 坂寄修一 (4), 塩濱 茂夫 (2), 柿沼 賢 (5), 木内裕祐 (1), 宇都宮東 太田照男 (10), 沢田仔夫 (5), 塚田宗雄 (3), 宇都宮陽南 相場信一 (1), 深尾耕造 (1), 池田幸子 (1), 生井俊一 (1), 宇都宮陽北 阿久津廣行 (2), 橋本 泉 (1), 藤井モト (4), 岩村重雄 (2), 黒崎行雄 (2), 佐藤 節 (3), 小山北 伊藤巳芳 (9), 鹿沼 阿部 彰 (7) 布施博志 (1), 福田弘之 (5), 細川 彰 (5), 石黒重孝 (2), 小嶋一夫 (1), 鈴木良男 (3), 鈴木成雄 (8), 渡辺章悟 (1), 渡邊忠雄 (2), 鹿沼東 宮司 勝 (2), 沼 弘 (1), 佐野 唐澤重信 (3), 三好 仁 (3), 三井福次郎 (7), 栃木西 石塚 明 (12), 稲葉總吉 (2), 石崎功一 (7), 落合雅雄 (8), 高瀬時康 (2), 栃木南 添野典也 (4), 馬頭小川 岩河良彦 (1), 木村 透 (4), 真岡 飯田恒夫 (4), 金子剛士 (4), 木村慎太郎 (4), 大森 茂 (5), 齊藤重一 (1), 真岡西 野口正 (1), 上野良夫 (1), 谷中洋子 (1), 柳 登良造 (1), 矢板 江連 肇 (1), 伊沢安雄 (4), 小口美好 (53), 黒尾正義 (7), 高塩治郎 (7)

功労クラブ

足利東 (21), 石橋 (4), 岩舟 (10), 宇都宮 (29), 宇都宮北 (25)(26), 宇都宮90 (13), 宇都宮西 (29)(30), 宇都宮東 (16), 宇都宮陽南 (4), 宇都宮陽北 (8), 鹿沼 (27), 鹿沼東 (18), 真岡 (32), 矢板 (25),

第7回 高校生ライラセミナー参加者募集

記

- ① 開催日 2006年3月25日(土)～26日(日)
受付／3月25日 AM9:30～9:50 開講式／10:00～11:00
- ② 会場 ウェルサンピア栃木
〒322-0001 栃木県鹿沼市栃窪 1255 TEL: 0289-65-1131
- ③ 主催 国際ロータリー 第2550地区 高校生ライラセミナー実行委員会
- ④ 参加資格 (1) 各クラブ一般募集の高校生男女及び同年代の男女 (2) インターアクター
(3) 一年交換留学生 (4) ロータリアン
- ⑤ 内容 (1) 講和
(イ) ロータリークラブについて 大竹義夫 ガバナー
(ロ) 新世代について 村上肇 新世代諮問委員
(2) 構成的グループエンカウンター体験 石黒重孝 講師
- ⑥ 注意事項 (1) 時間厳守、遅刻をしない。特に朝の集い！
(2) 身軽な服装。(動きやすく、床に寝転んでも大丈夫なもの)
(3) 全日程参加してください。
(4) 現地集合現地解散ですので交通費は各自負担してください。
- ⑦ 参加費用 セミナー参加高校生男女 ￥8,000、-
ロータリアン ￥8,000、-

問い合わせは下記にお願い致します。

●●● 高校生ライラセミナー実行委員会事務局 ●●●

〒323-0052 栃木県小山市下河原田712番地 (燗キット内)
高校生ライラセミナー実行委員長 神山 宜久
TEL: 0285-38-0420 / FAX: 0285-38-0860

青少年交換委員会からのご案内

夏期交換学生募集

- ① 募集人員 6名前後
- ② 渡航先 アメリカのカリフォルニア州ロサンゼルス市及びその近郊(第5280地区)
- ③ 渡航期間 2006年7月末から約1ヶ月の予定
- ④ 参加費用 285,000円
- ⑤ 応募資格 ①地区内(栃木県)に居住し、日本国籍を有する健康な男子及び女子で区域のロータリークラブの推薦が得られる者。
1週間アメリカからの学生を受入れできる家庭。
②応募時、満15歳～18歳で学生であること。
- ⑥ 応募期間 2006年2月10日～3月20日
- ⑦ 応募方法 推薦クラブを通して担当地区委員まで御連絡ください。
- ⑧ 選考試験 2006年3月26日(日) 英語(英会話を含む)、面接

※ 詳細は応募者に連絡します。

担当地区委員

◆青山 敏朗 (佐野R.C.)

〒327-0102 佐野市出流原町1067
(会) TEL 0283-25-0241 / FAX 0283-25-3919
(自) TEL 0283-25-2388 / FAX 0283-25-3919

◆松葉 悠子 (足利東R.C.)

〒3226-0041 足利市助戸新山町1074-1
(会) TEL 0284-42-0217 / FAX 0284-42-0308
(自) TEL 0284-42-7225 / FAX 0284-42-7225

国際ロータリー第2550地区11月会員増強・出席報告

分区	クラブ名	例会数	出席率		会 員 数							
			今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員
第一分区	大田原	3	92.20	91.54	48	49	0	0	3	2	1	1
	黒磯	4	100.00	100.00	48	50	0	0	2	0	2	2
	西那須野	4	94.90	95.12	49	51	0	0	2	0	2	0
	黒羽	4	98.96	96.98	23	24	0	0	1	0	1	0
	那須	3	87.88	86.47	26	27	0	0	1	0	1	2
	塩原	4	76.90	83.34	13	13	0	0	0	0	0	0
第二分区	大田原中央	4	85.60	88.75	13	14	0	0	1	0	1	0
	烏山	4	92.64	88.01	16	17	0	0	1	0	1	0
	氏家	3	93.75	92.10	35	36	0	0	1	0	1	0
	矢板	5	82.92	85.74	39	40	0	0	1	0	1	8
第三分区	馬頭小川	4	82.60	85.82	23	23	0	0	0	0	0	0
	高根沢	4	84.40	86.59	14	16	0	0	2	0	2	1
	宇都宮	5	88.70	93.44	98	104	1	0	9	3	6	0
	宇都宮東	4	87.93	87.84	103	108	1	0	6	1	5	0
	宇都宮西	3	82.63	91.11	63	64	0	0	1	0	1	0
	宇都宮南	4	83.96	82.83	52	53	0	0	2	1	1	1
	宇都宮北	3	79.27	72.65	54	59	2	0	5	0	5	0
	宇都宮90	4	91.14	93.47	46	48	1	0	2	0	2	5
第四分区	宇都宮陽東	4	85.00	87.55	39	41	0	0	2	0	2	1
	宇都宮陽北	4	71.00	79.24	33	31	0	0	0	2	-2	6
	宇都宮陽南	3	95.00	92.13	21	20	0	1	0	1	-1	4
	真岡	3	82.12	82.44	49	48	0	0	1	2	-1	0
	小山	3	90.70	90.80	48	51	0	0	3	0	3	0
	小山南	5	94.40	95.34	18	18	0	0	0	0	0	0
	益子	4	85.60	87.26	45	47	0	0	2	0	2	0
	小山東	4	88.37	91.20	42	43	0	0	1	0	1	0
第五分区	真岡西	5	87.28	87.55	44	48	0	0	4	0	4	7
	小山北	4	84.60	75.12	31	32	0	0	1	0	1	0
	石橋	4	96.40	92.04	30	28	0	0	0	2	-2	6
	小山中	5	73.20	74.04	29	29	0	0	1	1	0	1
	栃木	4	95.80	93.00	58	60	1	0	3	1	2	0
	日光	4	77.78	82.94	28	30	0	0	2	0	2	3
	鹿沼	3	95.55	95.41	69	69	0	0	0	0	0	1
	今市	4	91.18	91.86	52	50	0	1	0	2	-2	0
第六分区	栃木西	5	77.77	80.25	43	45	1	0	3	1	2	2
	鹿沼東	4	85.86	83.84	49	49	0	1	2	2	0	2
	壬生	3	90.00	91.40	19	19	0	0	0	0	0	2
	栃木南	3	85.20	87.06	44	44	0	0	0	0	0	6
	栗野西方	3	96.30	96.48	18	18	0	0	0	0	0	1
	鹿沼中央	5	64.26	68.06	32	31	0	0	0	1	-1	1
	今市きぬ	4	90.32	91.61	30	31	0	0	2	1	1	1
	足利	4	91.30	87.40	47	46	0	0	0	1	-1	0
50RC	佐野	3	81.48	85.31	60	62	0	0	2	0	2	0
	葛生	4	73.50	89.12	43	43	0	0	0	0	0	0
	足利東	5	83.13	80.36	64	64	0	0	0	0	0	9
	田沼	3	99.16	97.66	39	40	0	0	2	1	1	0
	足利西	4	79.50	79.17	13	13	0	0	0	0	0	0
	佐野東	4	68.18	72.92	21	22	0	0	2	1	1	0
	岩舟	4	75.00	81.30	28	30	0	0	2	0	2	1
	足利わたらせ	3	83.90	93.64	30	31	1	0	1	0	1	0
50RC		86.10	87.31	1979	2029	8	3	76	26	50	74	

お知らせ

会長エレクト研修セミナー日程変更

3月18-19日(土-日)に予定しておりました、会長エレクト研修セミナーは

3月17-18日(金-土)

に変更となりました。

場所: 鬼怒川ホテルニュー岡部

ロータリー財団寄付口座変更

東京三菱銀行とUFJ銀行の合併により平成18年1月1日以降 東京三菱銀行の寄付振込口座は銀行名が「三菱東京UFJ銀行」になります。また、特定非営利活動法人ロータリー日本財団への寄付振込口座の支店名も「赤羽支店」から「赤羽駅前支店」(あかばねえきまえしてん)になります。口座番号・名義は変更がございません。